別記様式第5号（整備事業・生産支援事業）　　（取組主体→地域協議会長等）

平成28年　8月24日

矢板市農業再生協議会長　殿

澳　原　　大　介

産地パワーアップ事業取組主体事業計画の承認申請について

産地パワーアップ事業実施要領（平成28年1月20日付け27生産第2391号、27政統第490号農林水産省生産局長、政策統括官通知）第10の規定に基づき、関係書類を添えて承認申請します。

記

添付書類　　産地パワーアップ事業取組主体事業計画書

別添参考様式（別記様式第5号関係）（整備事業・生産支援事業）

産地パワーアップ事業
取組主体事業計画書
（取組主体事業実施状況報告書兼評価報告書）

事業実施年度　　平成28年度

都道府県・市町村名　栃木県・矢板市

取組主体名：
代表者　　澳原　大介

（整備事業・生産支援事業）

産地パワーアップ事業
取組主体事業計画書
（取組主体事業実施状況報告書兼評価報告書）

1　取組主体の情報

地域協議会名	矢板市農業再生協議会	取組主体名	澳原　大介	代表者氏名	澳原　大介	区分	
住所	〒３２９－２１３３　矢板市豊田１４８８番地			電話番号	０２８７－４３－７３７８		

（注）「区分」欄には、実施要綱別表に定める取組主体の区分を記入すること。

2　産地パワーアップ計画

地域協議会等名	整理番号	地区名	作物名	取組内容	面積（ha）	成果目標	現状（平成27年度）	目標（平成30年度）	実績（平成30年度）	事後評価の検証方法（現状値及び目標値の算出方法）（※定量的な検証ができること。）
矢板市農業再生協議会	1	豊田	いちご	新たに施設野菜（いちご）に取組むため、低コスト耐候性ハウスを整備、出荷用の包装機等を導入	0.3	販売額の増加	0千円	16,000千円	—	・現状値は平成27年度の販売実績とした。 ・目標値は、過去5カ年の地区平均単価と平成27年度の生産者ごとの販売数量を基に算出した。なお、いちご新規栽培者については地区の平均単価・販売数量等を基に算出した。 ・実績値は目標年度の販売実績とする。 ・事後評価は現状値と実績値を比較し実施する。

（注１）「整理番号」欄には、地域協議会等ごとの産地パワーアップ計画の整理番号を記載すること。

（注２）果樹の改植を行う場合は、「作物名」欄に対象品目、品種を記載すること（都道府県事業実施方針に定める対象品目、品種に限る）。

（注３）成果目標は、実施要領第４の５の（１）のいずれかを記載すること。

3　事業計画（実績）

（１）総括表

	総事業費（円）				年度別内訳							
					28年度				29年度			
					総事業費				総事業費			
		国費	都道府県費 市町村費	その他	（円）	国費	都道府県費 市町村費	その他	（円）	国費	都道府県費 市町村費	その他
整備事業	34,986,600	16,197,000	0	18,789,600	34,986,600	16,197,000	0	18,789,600	0	0	0	0
生産支援事業	1,575,000	750,000	0	825,000	1,575,000	750,000	0	825,000	0	0	0	0
合計	36,561,600	16,947,000	0	19,614,600	36,561,600	16,947,000	0	19,614,600	0	0	0	0

（２）内訳

（ア）整備事業

整理番号	No.	地区名	取組主体名	対象作物名	面積（ha）	農業者数	事業実施年度	目標年度	取組目標	現状値（H27年度）	目標値（H30年度）	実績（H30年度）	事業内容（工種、施設区分、構造、規格、能力等）	総事業費（円）	国費	都道府県費 市町村費	その他	完了年月日	事後評価の検証方法	費用対効果分析結果	取組目標の達成状況	取組主体の評価
1	3	豊田	澳原大介	いちご	0.3	1	28	30	販売額増加	0千円	16,000千円	—	低コスト耐候性ハウス ・低コスト耐候性ハウス2,070㎡ ・炭酸ガス発生装置１式 ・暖房設備１式	34,986,600	16,197,000	0	18,789,600	H29.2.28	１（５）の事後評価の検証方法のとおり	1.07		
附帯事務費（都道府県、市町村）														0	0	0	0					
計														34,986,600	16,197,000	0	18,789,600					
合計														34,986,600	16,197,000	0	18,789,600					

（注１）「整理番号」欄には、地域協議会等ごとの産地パワーアップ計画の整理番号を記載すること。
（注２）「No.」欄には、産地パワーアップ計画の１の（４）の番号を記載すること。
（注３）附帯事務費の事業内容欄は、生産局長が別に定める附帯事務費の使途基準により記入すること。
（注４）「取組目標」欄には、産地パワーアップ計画の成果目標の達成に直接的につながる取組を記載すること。

（イ）生産支援事業
（ア）整備事業

整理番号	No.	地区名	取組主体名	対象作物名	面積（ha）	農業者数	事業実施年度	目標年度	取組目標	現状値（27年度）	目標値（H30年度）	実績（H30年度）	事業内容（機械リース、資材費等）	総事業費（円）	国費	都道府県費 市町村費	その他	完了年月日	事後評価の検証方法	取組目標の達成状況	取組主体の評価
1	3	豊田	澳原大介	いちご	0.3	1	28	30	販売額増加	0 千円	16,000 千円	—	【リース】包装機	1,575,000	750,000	0	825,000	H29.2.28	２の事後評価の検証方法のとおり		
計														1,575,000	750,000	0	825,000				
合計														1,575,000	750,000	0	825,000				

（注１）「整理番号」欄には、地域協議会等ごとの産地パワーアップ計画の整理番号を記載すること。
（注２）「No.」欄には、産地パワーアップ計画の１の（４）の番号を記載すること。
（注３）果樹の改植を行う場合は、「対象作物名」欄に対象品目、品種を記載すること（産地パワーアップ計画に定める対象品目、品種に限る）。
　　また、「面積」欄は実施面積を記載すること。
（注４）「取組目標」欄には、産地パワーアップ計画の成果目標の達成に直接的につながる取組を記載すること。

○　添付資料
（１）生産支援事業は、別添１、２を添付すること。
（２）整備事業は、次に掲げる資料を添付すること。
　① 概算設計書、見積書等、事業費の積算根拠となる資料
　② 費用対効果分析
　③ 施設の規模算定根拠
　④ 位置、配置図、平面図
　⑤ 施設の管理運営規程
　⑥ その他都道府県知事が必要と認める資料　等

別添１－１（別記様式第５号関係）
（リース方式による機械等の導入の取組用）　　（共同申請者→地域協議会長等）

産地パワーアップ事業の機械リース計画書

28 年 8 月 24 日

地域農業再生協議会長　殿
（都道府県農業再生協議会長　殿）

【取組主体名】
フリガナ オキハラ ダイスケ　フリガナ
氏名 澳原 大介 代表者氏名　印
※代表者氏名は法人・組織のみ記入

住所 〒329 －2133
栃木県矢板市豊田1448
電話番号 0287-43-7378

※　導入する機械によってリース事業者が異なる場合はリース業者毎に作成してください。

【リース事業者】
フリガナ ジェイエイミツイリース（カブ）
事業者名 JA三井リース株式会社
代表者名 宇都宮支店長 鈴木 麿冬　印

住所 〒320 －0811
栃木県宇都宮市大通り二丁目1番5号
電話番号 028-637-1910

産地パワーアップ事業の機械リース計画書を作成したので提出します。

記

1　取組主体事業計画に基づいて、次の取組を行います。

2　取組主体事業計画に違反した場合（私の責めに帰さない場合を除く。）及び事業中止した場合には、支払を受けた者が都道府県知事に助成金を返納します。

3　本取組に係る助成金をこのリース事業者が指定する口座に振り込むことについて合意します。

4　計画額　1,575,000
うち助成金申請額　750,000　円

5　取組の内容
別添個票のとおり。

6　☑　私は、次の「個人情報の取扱い」に記載された内容について同意します。
（次の「個人情報の取扱い」について同意する場合は、口印にレ点を必ずご記入ください。）

個人情報の取扱い
農林水産省、都道府県、地域協議会等は、産地パワーアップ事業の助成金を交付するために、事業の参加者から提出された事業計画書等に記載された個人情報を行政機関の保有する個人情報の保護に関する法律（平成15年法律第58号）及び関係法令に基づき適正に管理し、本事業の交付に係る事務のために利用します。

別添１－２（別記様式第５号関係）　　（共同申請者→地域協議会長等）
個票（リース方式による機械等の導入の取組用）

機械リース計画書
（No.１）

リース方式による機械等の導入の取組

対象機械	機種名	自動ラップ包装機	数量	1	台
	型式名	TM-KSⅡ型			
	対象作物	いちご			
	利用面積	30a			
	現有機の有無（有の場合：能力・取得年月・台数など）	無			
リース期間	開始日～終了日（※１）		～		（年）
	リース借受日から○年間（※２）	7 （年）			
リース物件取得見込額（税抜き） [1]		1,575,000 （円）			
リース期間終了後の残価設定 [2]		0 （円）			
リース料助成申請額 [3]		750,000 （円）			
リース諸費用（金利・保険料・消費税） [4]		272,712 （円）			
機械利用者負担リース料（税込み） [5]		1,097,712 （円）			
リース物件保管場所	矢板市豊田１４８８番地				
リース事業者名	JA三井リース株式会社				

注1：　※1及び※2については、いずれかを記入してください。
注2：　リース助成申請額は、A、Bのいずれか小さい額を記入してください。
　　A:[1]×（リース期間／法定耐用年数）×１／２以内
　　B:([1]－[2])×１／２以内
注3：　複数の機械をリースする場合には、機械ごとにそれぞれ作成してください。
注4：　別添として、複数の販売会社等の見積書の写し等を提出してください。

平成　年　月　日

見　積　書

宛　先	澳原　大介	様	見積有効期限	180日間
合計金額	¥34,986,600	（税込）	納　期	御打ち合わせ
支払方法	完成引渡後一括		納入場所	御打ち合わせ

見積もり件名　イチゴ栽培鉄骨ハウス　　面積2070㎡ / 627.3坪

品　名	規格寸法	数　量	単　価	金　額	備　考
鉄骨ハウス新設工事	間口6.0m×奥行き69m×5連棟	1　式		31,000,000	
施主代行管理料	総事業費（税別）×4.5%			1,395,000	
総合計				32,395,000	
消費税	8%			2,591,600	
合　計				34,986,600	

摘　要

上記の通り見積もりいたします。

全国農業協同組合連合会　栃木県本部

尚　2005年4月1日より個人情報保護法が全面的に施行されます。当JAにおいても皆様からお預かり致します個人情報のつきましては法令を遵守し個人情報保護に努めてまいります。
　つきましては、当JAで記入いただきます個人情報の利用目的をお知らせいたします。
個人情報利用目的
1.事業:
2.利用目的:

購買事業
(1)申し込みの受付
(2)注文品等の配達・配送その他契約の締結・履行、契約に付帯するサービス提供
(3)費用・代金等の請求・決済
(4)業務遂行に必要な範囲で行う関係団体・提携企業への提供
(5)当JAの提供する商品・サービスに関する各種の情報のご提供等
(6)その他、ご利用に当り業務を適切かつ円滑に履行するため

御見積書

NO.

澳原　大介　様

平成　年　月　日

貴　年　月　日御照会の件下記の
通り御見積申し上げます

株式会社 松本産業
代表取締役社長 福田勝章
〒321-0113 宇都宮市砂田町1554-68
TEL (028)656-8525
FAX (028)656-8747

受渡期日	御打合せ
受渡場所	矢板市豊田1448
取引方法	御打合せ
有効期限	90日

御見積金額　￥33,480,000-

担当　野口　昌利

内訳	規格・寸法	数量	単位	単価	金額	備考
新設鉄骨ハウス工事	間口6m×奥行き69m×5連棟　2.070㎡　627.3坪　ｻｲﾄﾞ張出 1m					
1. ハウス本体工事		1	式		12,600,000	
2. 被覆工事		1	式		1,800,000	
3. 施工工事費		1	式		4,000,000	
4. 運搬費		1	式		850,000	
5. 環境設備工事		1	式		910,000	
6. 自動カーテン工事		1	式		3,630,000	
7. サイドカーテン設備		1	式		170,000	
8. 暖房設備工事		1	式		2,130,000	
9. グロウエア設備		1	式		520,000	
10. 電照設備		1	式		1,100,000	
11. 循環扇工事		1	式		330,000	
12. 散水設備		1	式		370,000	
13. 灌水設備		1	式		310,000	
14. 電気工事		1	式		1,900,000	
15. 付帯設備運賃・諸経費		1	式		380,000	
上記小計					31,000,000	
消費税		8	%		2,480,000	
合計					33,480,000	

内　訳　書

澳原　大介　様

内訳書　NO－1

品　　名	規　格・寸　法	数　量	単　位	単　価	金　　額	備考
1.ハウス本体工事	間口6m×69m×5R	SK:SLC-66ハウス				
(1)鉄骨資材	サイド1m					
サイド柱	□-100*100*2.3　L=2,700	26	本	8,680	225,680	
サイド間柱	□-100*50*2.3　L=2,700	22	本	6,370	140,140	
妻間柱	□-100*50*2.3　L=2,700	9	本	6,370	57,330	
谷柱	□-100*100*2.3　L=2,700	52	本	8,680	451,360	
サイドアーチ受け材	LH-150*75*3.2*4.5 L=6,000	22	本	28,000	616,000	
谷アーチ受け材	LH-150*75*3.2*4.5 L=6,000	44	本	31,150	1,370,600	
サイドアーチ受け材	LH-150*75*3.2*4.5 L=3,000	2	本	14,000	28,000	
谷アーチ受け材	LH-150*75*3.2*4.5 L=3,000	4	本	15,575	62,300	
内部補強材	□-100*100*2.3　L=6,000	55	本	16,100	885,500	
内部補強材	□-100*50*2.3　L=6,000	55	本	11,900	654,500	
補強プレート(A)		12	枚	245	2,940	
補強プレート(B)		64	枚	140	8,960	
アーチ	P-31.8*1.6(ZAM)　6M間口	940	本	980	921,200	
天井継手	P-32用　L=原寸	470	個	420	197,400	
母屋	P-25.4x1.2SW L=5,500	280	本	805	225,400	
角バンド	32*25	2,150	個	66	141,900	
妻胴縁	P-31.8*1.6(ZAM)　L=4,700	10	本	1,225	12,250	
妻胴縁	P-31.8*1.6(ZAM)　L=2,800	10	本	735	7,350	
妻用ユニバーサル	32φ用	80	組	56	4,480	
耐風梁	□-100*100*2.3　L=6,000	10	本	16,100	161,000	
棟材ジョイントプレート		60	個	280	16,800	
ジョイントピン	SUS	180	本	27	4,860	
谷樋受		66	個	1,330	87,780	
エプトシーラ		144	枚	217	31,248	
ブレース(妻)	M12(ユニクロ)	12	本	2,030	24,360	
ブレース(サイド)	M12(ユニクロ)	24	本	2,030	48,720	
ブレース(水平)	M10(ユニクロ)	112	本	1,225	137,200	
ボルト・ナット	3/8*20	1,600	本	20	32,000	
ボルト・ナット	3/8*32	100	本	20	2,000	
ボルト・ナット	3/8*50	450	本	23	10,350	
ボルト・ナット	3/8*75	100	本	32	3,200	
小　　計					6,572,808	

株式会社　松本産業

内　訳　書

澳原　大介　様

内訳書　NO－2

品　　名	規　格・寸　法	数　量	単　位	単　価	金　　額	備考
ボルト・ナット	3/8*100	150	本	34	5,100	
ボルト・ナット	3/8*125	150	本	39	5,850	
ボルト・ナット	1/2*32	250	本	41	10,250	
ボルト・ナット	1/2*75	50	本	55	2,750	
ボルト・ナット	1/2*125	340	本	65	22,100	
ボルト・ナット	1/2*140	800	本	123	98,400	
張り出しパイプ	P-31.8*1.6	146	本	1,400	204,400	
張り出し補強材	□-50*50*2.3	22	本	4,725	103,950	
直管パイプ	P-22.2*1.2　L=5,500SW	80	本	700	56,000	
角バンド	32*22	440	個	66	29,040	
コーナー材	L-60*30*1.6(ｶﾞﾙﾊﾞｰ)　L=3,000	12	枚	1,540	18,480	
サドルバンド	22用	6	個	37	222	
1/2金具	本体のみ	24	個	29	696	
ピアスビス(SUS)	5*16　ステン	6,000	個	10	60,000	
ピアスビス(SUS)	5*25　ステン	100	個	13	1,300	
チャックエース	L=4,000	30	本	434	13,020	
妻面	ストレート	8	面	13,000	104,000	
妻面	出入口	2	面	45,500	91,000	
下屋資材		1	式	58,500	58,500	
鬼板		10	枚	420	4,200	
シリコン	クリアー	4	本	420	1,680	
カラス除けTスタンド	アルミ製	45	個	280	12,600	
水糸	600M巻き	2	巻	2,800	5,600	
AL軒材	AL-NO.222　L=6,000	2	本	7,000	14,000	
AL軒材	AL-NO.222　L=1,000	1	本	1,260	1,260	
軒材取り付けネコ		6	個	210	1,260	
端胴縁	AL-60*30　L=110	20	個	210	4,200	
アルミ引き分け扉	W=1500x1xH=2300(ﾀﾞﾌﾞﾙ)	2	組	29,400	58,800	
アルミ上部レール	L=6,000	2	本	6,510	13,020	
下部レール	L=6,000	2	本	2,898	5,796	
下部レール補強パイプ	□-50*50*2880	2	本	1,750	3,500	
カーテン吊アングル		44	本	840	36,960	
妻膨らましパイプ	P－19．1＊1．0	84	本	490	41,160	
C型クランプ	C－60＊30	260	本	43	11,180	
小　　計					1,100,274	

株式会社　松本産業

内　訳　書

澳原　大介　様

内訳書 NO－3

品　　名	規 格・寸 法	数 量	単 位	単 価	金　　額	備考
(2)アルミ工事						
棟材	AL-NO.224 L=6,000	60	本	7,350	441,000	
アルミ破風材(R加工付)	AL-NO.001 原寸	20	本	2,450	49,000	
AL 兼用下材	AL-NO.59331 L=6,000	11	本	3,220	35,420	
AL下材	AL-NO.44701 L=6,000	10	本	1,470	14,700	
アルミチャックエースSW	AL-NO.39249 L=6,000	180	本	1,057	190,260	
アルミチャックエース	AL-NO.204 L=6,000	120	本	1,190	142,800	
アルミ押さえレール	AL-NO.207 L=3,000	120	本	287	34,440	
アルミ押さえレール	AL-NO.207 天窓	250	本	140	35,000	
アルミ天窓受け材	AL-NO.28166 L=6,000	50	本	2,380	119,000	
小　　計					1,061,620	

株式会社　松本産業

内　訳　書

澳原　大介　様

内訳書 NO－4

品　　名	規 格・寸 法	数 量	単 位	単 価	金　　額	備考
(3)天窓関係工事						
天窓上枠	ﾀﾙｷ @750 L=6,000	40	本	3,220	128,800	
天窓上枠(端用)	ﾀﾙｷ @750 L=4,225	20	本	2,100	42,000	
天窓下枠	ﾀﾙｷ @750 L=6,000	40	本	5,425	217,000	
天窓下枠(端用)	ﾀﾙｷ @750 L=4,225	20	本	3,500	70,000	
縦桟(大)	ｱﾙﾐ製 1100幅用	440	本	420	184,800	
端天窓	ｱﾙﾐ製	20	枚	630	12,600	
端天窓仕舞材	ｶﾞﾙﾊﾞｰ	20	本	2,100	42,000	
AL天窓ジョイント	AL-NO.55880	100	個	119	11,900	
ステンビス	4*60	450	本	11	4,950	
ALメタル	ｱﾙﾐ製	44	個	525	23,100	
FJラック	ｱﾙﾐ製	44	組	2,030	89,320	
FJピニオン	NFJ	44	組	2,030	89,320	
FJラックサポート	ｱﾙﾐ製	88	個	525	46,200	
FJアームサポート	ｱﾙﾐ製	110	個	210	23,100	
三又アーム	25φ	110	組	1,960	215,600	
ステンボルト	M6(ﾛｯｸﾅｯﾄ付)	120	組	35	4,200	
15A用ローラーガイド	ｱﾙﾐ製 貫通ﾎﾞﾙﾄ用	396	個	378	149,688	
天窓シャフト	25A L=5,500	26	本	2,660	69,160	
ALシャフトジョイント	ｱﾙﾐ製	24	個	406	9,744	
スライドバー	15A L=6,000	100	本	1,820	182,000	
ALジョイント	15A用	95	組	266	25,270	
ステンボルト		400	本	7	2,800	
減速機架台	取り付けﾎﾞﾙﾄ込	2	組	5,600	11,200	
ボルト・ナット	3/8*125	400	本	39	15,600	
ボルト・ナット	3/8*55	110	本	28	3,080	
ボルト・ナット	3/8*20	700	本	20	14,000	
ボルト・ナット	3/8*32	100	本	20	2,000	
ボルト	3/8*20	300	本	13	3,900	
天窓減速機		4	台	133,200	532,800	
試運転調整費		1	式	22,854	22,854	
小　　計					2,248,986	

株式会社　松本産業

内　訳　書

澳原　大介　様

内訳書 NO－5

品　　名	規 格・寸 法	数 量	単 位	単 価	金　額	備考
(4)樋工事						
谷樋	ｱﾙﾐ製 t-2.0 L=6,000	66	枚	18,375	1,212,750	
谷樋	ｱﾙﾐ製 t-2.0 L=3,000	6	枚	13,300	79,800	
端谷樋	ｱﾙﾐ製 150φ	12	個	2,800	33,600	
アルミ 仕舞板	FS用	12	枚	1,330	15,960	
排水エンビ管	150φ	12	組	5,070	60,840	
補強パイプ		12	組	525	6,300	
小計		1	式		1,409,250	
(5)サイド換気工事						
くるっこ100	ﾂﾏ､ｻｲﾄﾞ	1	台	8,750	8,750	
くるっこ50	ﾂﾏ､ｻｲﾄﾞ	4	台	5,250	21,000	
巻き上げパイプ	P-22.2*1.2 L=5,500	35	本	700	24,500	
パッカー	22φ用	300	個	28	8,400	
ヒフクスプリング		120	本	98	11,760	
マイカー線	500M	2	巻	1,190	2,380	
マイカー止め		600	個	18	10,800	
小計		1	式		87,590	
(6). 誘引工事						
誘引ブレース		75	本	1,050	78,750	
十字クリップ		44	個	213	9,372	
誘引工事		627	坪	50	31,350	
小計		1	式		119,472	
	内訳書 NO－5 小計				1,616,312	
	内訳書 NO－4 小計				2,248,986	
	内訳書 NO－3 小計				1,061,620	
	内訳書 NO－2 小計				1,100,274	
	内訳書 NO－1 小計				6,572,808	
小　　計					12,600,000	

株式会社 松本産業

内　訳　書

澳原　大介　様

内訳書 NO－6

品　　名	規 格・寸 法	数 量	単 位	単 価	金　　額	備考
2.被覆資材						
タイキュート007	0.15*380*55 棟～谷	7	巻	103,455	724,185	
タイキュート007	0.15*270*55 天下・天窓	6	巻	66,825	400,950	
タイキュート007	0.15*210*55 ヤギリ	2	巻	57,173	114,346	
ダイヤスター	0.15*370 巻上	138	M	999	137,862	
ダイヤスター	0.15*300 巻上	56	M	729	40,824	
ダイヤスター	0.15*230 固定	50	M	621	31,050	
エフクリーンブラック	0.12*950　裾固定	200	M	870	174,000	
補修テープ		1	巻	1,932	1,932	
両面テープ	10*50	16	巻	386	6,176	
シーラントテープ	10*15	25	巻	363	9,075	
ヒフクスプリング	L=2,000	200	本	118	23,600	
ヒフクスプリング	ｽﾄﾛﾝｸﾞ L=2,000	1,000	本	136	136,000	
小計		1	式		1,800,000	
3.施工工事費						
水盛・遣方		2,070	㎡	81	167,670	
基礎工事	現場打ち	108	脚	11,830	1,277,640	
出入口土間工事	ﾀﾞﾌﾞﾙ	2	ヶ所	40,950	81,900	
建方工事		627	坪	1,820	1,141,140	
カラス除け取付工事		345	M	90	31,050	
建具取付工事	ﾀﾞﾌﾞﾙ	2	ヶ所	9,005	18,010	
天窓取付工事		345	M	1,456	502,320	
被覆工事		2,070	㎡	319	660,330	
換気スソ固定張り工事		186	M	410	76,260	
排水エンビ取付工事		12	ヶ所	3,640	43,680	
小計		1	式		4,000,000	
4.運賃・諸経費		1	式	850,000	850,000	
小　　計					6,650,000	

株式会社　松本産業

内　訳　書

澳原　大介　様

内訳書　NO－1

品　　名	規　格・寸　法	数　量	単　位	単　価	金　　額	備考
環境制御装置資材						
複合環境制御盤	MC6000	1	面	398,000	398,000	
カーテン補助盤	MCK－1021	2	個	15,600	31,200	
雨感センサー	RTS－11A	1	個	17,550	17,550	
クラウドコントローラー	SG5001	1	個	150,000	150,000	
モニタリングセンサー	MAC5000	1	個	118,400	118,400	
モニタリングセンサー	MAC5010	1	個	49,040	49,040	
MAC5000用コネクタセット		2	個	702	1,404	
土壌水分EC温度センサー	DWS－20	1	個	114,480	114,480	
室温センサーセット	TS－102P	2	個	10,764	21,528	
雑材料		1	式	8,398	8,398	
小　　計					910,000	

株式会社　松本産業

内　訳　書

澳原　大介　様

間　口	6 m	軒高	m
連棟数	5 連棟	面積	2,070.0 ㎡
奥　行	69 m		627.3 坪
スパン	3 m	鋼材	□100*50及び 100*100
スパン数	23 Sp		

2軸2層平張り

内訳書 NO－1

品　名	規格・寸法	数量	単位	単価	金額	備考
軸受角パイプ用	1350U	46	ヶ	2,041	93,886	
補強軸受		4	ヶ	1,394	5,576	
90φ割型ﾄﾞﾗﾑUV	02L	48	ヶ	4,235	203,280	
重ね巻防止具	90φ	8	セット	732	5,856	
ステンレス滑車UV		192	ヶ	724	139,008	
ステンレス滑車用ガイド		100	ヶ	12	1,200	
角パイプ	6．0m	24	ヶ	3,065	73,560	
SHオレンジﾊﾟｲﾌﾟ	13φ異形 3m 10本/1P	47	P	5,005	235,235	
角パイプジョイント		24	ヶ	235	5,640	
先端ﾊﾟｲﾌﾟｼﾞｮｲﾝﾄ	SHオレンジﾊﾟｲﾌﾟ用	460	ヶ	119	54,740	
オレンジﾜｲﾔｰ	13R （1000m/巻）	4	巻	73,150	292,600	
サイドワイヤー	φ3.6　100m	10	巻	6,391	63,910	
サイドワイヤー	φ4.2　100m	3	巻	9,009	27,027	
パッカー12．7φ	(100ヶ1袋)	2,900	ヶ	28	81,200	
ステンレスピンサーUV		2,900	ヶ	15	43,500	
パイプクリップ　12.7φ	(50ヶ1袋)	500	ヶ	67	33,500	
縦形ピンチ　大		500	ヶ	49	24,500	
ワイヤークリップ	(小)	400	ヶ	54	21,600	
ターンバックル	(小)	4	ヶ	385	1,540	
ターンバックル	(大)	20	ヶ	585	11,700	
ストッパー	(角パイプ用)	16	ヶ	393	6,288	
自動カーテン用原動機	(開度調節機能付)	2	式	99,330	198,660	
ベース受具	角、丸用	2	P	886	1,772	
ボルト　M10×100	4本1パック	2	P	801	1,602	
アウトジョイント	(角パイプ用)	24	ヶ	816	19,584	
ステンレスサイドFB		24	ヶ	400	9,600	
エクセル線　黒	＃14	12	巻	6,083	72,996	
小　計					1,729,560	

株式会社　松本産業

澳原　大介　様

内訳書　NO－2

品　　名	規　格・寸　法	数　量	単　位	単　価	金　　額	備考
ｽﾗｲﾄﾞLﾊﾟｲﾌﾟN	4本/パック	10	P	1,525	15,250	
諸部材		2	ヶ	23,100	46,200	
フィルム						
ハーモニー3345　カット品	3.5m×78m　上層	10	枚	71,729	717,290	
快適空間	3.6m×78m　下層	10	枚	36,220	362,200	
層間固定張り	0.1×0.3m×100m	2	本	6,160	12,320	
装置施工料		1	式	747,180	747,180	
ｻｲﾄﾞ及び妻側のカーテンはお客様施工の為、含んでおりません。						
	内訳書　NO－2　小計				1,900,440	
	内訳書　NO－1　小計				1,729,560	
合　　計					3,630,000	

株式会社　松本産業

内　訳　書

澳原　大介　様　　間口6m×5R×69m　　内訳書　NO－1

品　　名	規 格･寸 法	数 量	単 位	単 価	金　額	備考
内側妻フィルム工事						
スカイコート5	０．１＊4m＊70m	1	枚	21,315	21,315	
スカイコート5	０．１＊4m＊34m	1	枚	10,353	10,353	
スカイコート5	０．１＊4m＊31m	1	枚	9,440	9,440	
スカイコート5	０．１＊4m＊8m	1	枚	2,436	2,436	
スカイコート5	０．１＊2.7m＊100m	2	巻	16,340	32,680	
サンサンeレット	0.8mm目合い　1.8m×100	2	巻	24,388	48,776	
ｸﾞﾗﾝﾄﾞｼｰﾄ　黒黒	1．5m×100m　抗菌無し	2	巻	22,500	45,000	
合　　計					170,000	

株式会社　松本産業

内　訳　書

澳原　大介　様

間口　6 m　　軒高　m

連棟数　5 連棟　　面積　2,070.0 ㎡

奥　行　69 m　　627.3 坪

暖房機は、ハウスの東側ｻｲﾄﾞの中央部張り出し内に設置予定。

スパン　3 m　　鋼材

オイルタンクは北妻の東側辺りに設置予定。

スパン数　22 Sp　　内訳書 NO－1

品　名	規格・寸法	数量	単位	単価	金額	備考
暖房設備工事						
ネポン ハウスカオンキ	HK6024TEV	1	台	1,102,450	1,102,450	
煙室セット	ES5623	1	セット	62,400	62,400	
ステンレス煙突セット	BEP－3P 2252 網付	1	セット	41,840	41,840	
ステンレス煙突	直　管　225φ	1	本	7,144	7,144	
ステンレス煙突	半　直　225φ	1	本	6,304	6,304	
ステンレスエルボ	225φ	1	本	9,680	9,680	
ステンレスバンド	225φφ 50A 吊りバンド付	3	組	3,780	11,340	
煙突断熱材	225φφ ロックウール アルミテープツキ	1	式	13,552	13,552	
煙突支柱	WSGP50A キャップ付	1	本	11,520	11,520	
煙突基礎	400×400×500	1	本	12,000	12,000	
オイルタンク	1900 型（胴太）	1	基	136,000	136,000	
外ライニング鋼管	25A×5.5m	9	本	7,856	70,704	
白配管用鋼管	WSGP25A×4.0m	1	本	6,048	6,048	
同上用継手類		1	式		76,000	
バ　ル　ブ	25A マレーブル	2	個	3,776	7,552	
バ　ル　ブ	15A マレーブル	1	個	2,944	2,944	
フレキシブルユニオン	25A×300	1	本	4,000	4,000	
防油堤　1816ℓ＋110%	1基用 脚部20mm上げ仕様	1	式	232,000	232,000	
暖房機基礎（ｺﾝｸﾘｰﾄﾍﾞｰｽ）	W200×H200×L1000（2個1組）	1	式	27,200	27,200	
標識パネル（文字書き含む）	危険物、火気厳禁、少量危険物	1	組	7,200	7,200	
消火器	粉末　ABC 3.5Kg	2	本	10,320	20,640	
消火器格納箱　屋外用	1本用	1	箱	1,056	1,056	
消火器格納箱架台		1	基	848	848	
フレキシブルホース	3/8×1500 SUS	1	本	8,960	8,960	
雑材料		1	式	32,000	32,000	
搬入及び取付工事		1	式	76,000	76,000	
配管工事	埋設配管	1	式	117,618	117,618	
オイルタンク設置工事		1	式	25,000	25,000	
合　計					2,130,000	

株式会社　松本産業

内　訳　書

澳原　大介　様

内訳書　NO－1

品　　名	規　格・寸　法	数　量	単　位	単　価	金　　額	備考
光合成促進機設置工事	間口9m×7R×３６m					
グロウエア	CG854T2	1	基	432,000	432,000	
マルチベースブロック	900型	4	個	8,700	34,800	
オイルタンク	490L	1	基	44,000	44,000	
油配管セット	BOP-805	1	セット	9,200	9,200	
＊オイルタンクはCGのすぐ外東側辺りに設置予定。						
＊暖房機のすぐ隣に設置予定（ハウスの東サイドの中央部張り出し内に設置予定）。						
合　　計					520,000	

株式会社　松本産業

内　訳　書

澳原　大介　様

間　口	6 m	軒高	m
連棟数	5 連棟	面積	2,070.0 ㎡
奥　行	69 m		627.3 坪
スパン	3 m	鋼材	□100*50及び 100*100
スパン数	22 Sp		

内訳書 NO－1

品　名	規格・寸法	数量	単位	単価	金額	備考
電照資材						
電照コード	ｵｽﾘｰﾄﾞ5m+3mﾋﾟｯﾁ22灯	10	本	28,600	286,000	
LED電球 RED		220	ヶ	3,700	814,000	
小　計					1,100,000	

株式会社　松本産業

内　訳　書

澳原　大介　様

間口	6 m	軒高	m
連棟数	5 連棟	面積	2,070.0 ㎡
奥行	69 m		627.3 坪
スパン	3 m	鋼材	
スパン数	22 Sp		

内訳書 NO－1

品名	規格・寸法	数量	単位	単価	金額	備考
循環扇工事						
ダイレクトファン	DFN－102TE	2	台	130,000	260,000	
取付資材	角Uボルト等　パイプ	2	式	12,000	24,000	
取付費		2	式	23,000	46,000	
合　計					330,000	

株式会社　松本産業

内　訳　書

澳原　大介　様

間口	6 m	軒高	m
連棟数	5 連棟	面積	2,070.0 ㎡
奥行	69 m		627.3 坪
スパン	3 m	鋼材	
スパン数	22 Sp		

内訳書 NO－1

品名	規格・寸法	数量	単位	単価	金額	備考
軟水資材						
ミストエースSナイヤガラ63	100m巻	10	巻	20,000	200,000	
スミサンスイR用ハンガー		700	個	100	70,000	
エクセル線　黒	＃14　1000m巻	1	巻	6,083	6,083	
スクリューニップル	短管付き	10	個	390	3,900	
R用ワンタッチストッパー		10	個	219	2,190	
R用テンションゴム	8φ×600mm	10	個	219	2,190	
ビニールパイプ	VP-30	5	本	1,425	7,125	
ビニールチーズ	TS50＊30T	10	個	567	5,670	
ビニールエルボ	TS30L	10	個	155	1,550	
ボールバルブ	32A	10	個	5,296	52,960	
ボールバルブ	50A	2	個	9,166	18,332	
合　計					370,000	

株式会社　松本産業

内　訳　書

澳原　大介　様

間口	6 m	軒高	m
連棟数	5 連棟	面積	2,070.0 ㎡
奥行	69 m		627.3 坪
スパン	3 m	鋼材	
スパン数	22 Sp		

内訳書 NO－1

品名	規格・寸法	数量	単位	単価	金額	備考
軟水資材						
ビニールパイプ	VP-50	8	本	2,730	21,840	
ビニールチーズ	TS50＊20T	25	個	597	14,925	
ボールバルブ	20A	25	個	3,780	94,500	
電磁弁　CKD	GSV-50A-25　100V	1	個	28,235	28,235	
ストリームライン60	20cmチッピ　1000m巻	4	巻	32,000	128,000	
リング付コネクター（スタート）	20mm	50	個	261	13,050	
リング付エンド		50	個	189	9,450	
合　計					310,000	

株式会社　松本産業

内　訳　書

澳原　大介　様

内訳書　NO－1

品　　名	規　格・寸　法	数　量	単　位	単　価	金　　額	備考
2次側配線設備工事						
漏電ブレーカー	3P　30A	1	個	9,000	9,000	
配線用遮断器	3P　15A	2	個	3,700	7,400	
〃	3P　30A	1	個	3,700	3,700	
〃	3P　50A	1	個	5,100	5,100	
〃	2P　20A	1	個	2,600	2,600	
低圧コンデンサー	50Hz　50μ	1	個	7,650	7,650	
〃	50Hz　30μ	1	個	5,060	5,060	
〃	50Hz　15μ	1	個	3,470	3,470	
アレスター	LT332	1	個	19,800	19,800	
パワーリレー	2a2b	2	個	1,800	3,600	
分電盤ｷｬﾋﾞﾈｯﾄ(ｽﾁｰﾙ)	800x800x160	1	面	49,000	49,000	
同上取付架台		1	式	28,800	28,800	
電線	IV 3.5mm2×1	8	m	84	672	
ケーブル	CV　3.5mm2　-4C	65	m	450	29,250	
〃	VCTF 1,25mm2-2C	94	m	93	8,742	
〃	VCTF 2mm2-3C	392	m	174	68,208	
〃	VCTF 2mm2-4C	190	m	210	39,900	
〃	VCTF 2mm2-7C	156	m	493	76,908	
同上ケーブル支持材		1	式	32,938	32,938	
シールド線	MVVS 1.25mm2-2C	205	m	171	35,055	
〃	MVVS 1.25mm2-3C	328	m	223	73,144	
同上ケーブル支持材		1	式	15,739	15,739	
プルボックス	100×100×75mm樹脂製	2	個	900	1,800	
計器用木板	900x300x20	9	枚	3,600	32,400	
接地工事費	ED種	1	箇所	8,100	8,100	
申請費	東電、新設	1	件			別途工事
雑材料・消耗品		1	式	28,310	28,310	
労務費		1	式	1,000,000	1,000,000	
小計					1,596,346	

株式会社　松本産業

内　訳　書

澳原　大介　様

内訳書　NO－2

品　　名	規　格・寸　法	数　量	単　位	単　価	金　　額	備考
循環扇配線設備工事						
配線用遮断器	3P　15A	1	個	3,700	3,700	
低圧コンデンサー	50Hz　20μ	1	個	3,720	3,720	
ケーブル	VCTF 1,25mm2-2C	88	m	93	8,184	
〃	VCTF 2mm2-4C	88	m	210	18,480	
同上ケーブル支持材		1	式	4,532	4,532	
分電盤ｷｬﾋﾞﾈｯﾄ(ﾌﾟﾗ)	屋外400x400x160	1	面	6,200	6,200	
同上取付架台		1	式	3,600	3,600	
電磁開閉器	屋内用　2,2kW 200V	1	個	11,200	11,200	
端子台	8P20A	1	個	700	700	
計器用木板	900x300x20	2	枚	3,600	7,200	
雑材料・消耗品		1	式	2,138	2,138	
労務費		1	式	134,000	134,000	
小計					203,654	

株式会社　松本産業

内　訳　書

澳原　大介　様

内訳書　NO－3

品　　名	規　格・寸　法	数　量	単　位	単　価	金　　額	備考
電照配線工事						
配線用遮断器	2P　30A	1	個	1,250	1,250	
〃	2P　20A	2	個	900	1,800	
24Hタイマー	100V TB31109	1	個	4,700	4,700	
コマンドスイッチ	3ノッチ	1	個	1,600	1,600	
電磁開閉器	屋内用　3,7Kw　100V	1	個	11,200	11,200	
端子台	8P20A	1	個	700	700	
ﾀｲﾏｰ盤ｷｬﾋﾞﾈｯﾄ	500x400x180(ﾌﾟﾗ)	1	面	8,100	8,100	
同上取付架台		1	式	4,000	4,000	
計器用木板	900x300x20	2	枚	3,600	7,200	
申請費(電灯)	東電	1	式			別途工事
雑材料・消耗品		1	式	1,450	1,450	
労務費		1	式	58,000	58,000	
	内訳書　NO－2 小計				100,000	
	内訳書　NO－2 小計				203,654	
	内訳書　NO－1 小計				1,596,346	
合計					1,900,000	

株式会社　松本産業

園芸施設工事仕様書（低コスト耐候性ハウス・周年利用型）

＜記欄に特に指示○印がなければ※印のある事項による＞

一般事項	内　　容
①工事名	イチゴ栽培鉄骨ハウス工事
②事業主体	澳原大介
③工事場所	矢板市
④工事期間	（予定）平成28年　月　日～平成　年　月　日
⑤施工管理	請負施行

一般共通事項	内　　容
①工事範囲	設計図書（仕様書．設計図）現場説明会．質疑応答に示された範囲
②疑　義	設計内容に相違のある場合又は明記のない場合あるいは質疑を生じた場合は、見積もり提出前に必ず文書をもって指示を求めるものとし、施工管理担当者の了解を得て施工する。
③施工図	すべて事前に提出し、施工管理担当者の了承を得て施工する。
④設計変更	設計変更は見積書を提出し承認を得てから着手する。その場合見積書単価は原則として本工事契約書単価とする。
⑤軽微な変更	軽微な誤差及び変更は、又は図面等に記載のない部分で技術的に生じた場合は、施工管理担当者の指示に従って施工する。
⑥材料の承認	工事に使用する材料は指示ある材料について見本品又はカタログを提出し、施工管理担当者の了承を受けて使用する。
⑦工事現場の安全衛生管理	1）現場代理人が責任者となり関係法令に従ってこれをおこなう。但し別に責任者が定められた場合はこれに協力する。 2）工事現場においては常に整理整頓を行い特に危険個所の点検を行うなど事故の防止につとめる。
⑧事故発生時	事故が発生したときは、すみやかに適切な処置を行い施工管理担当者に連絡する。又記録写真を添付した報告書を提出する。
⑨官公署への手続き	工事の施工に必要な官公署への手続きはすべて施工管理担当者に報告する。請負業者にて延滞なくこれに要する費用は請負業者負担とする。
⑩提出書類	指定様式とする。但し様式の無い物は施工管理担当者と協議の上決定する。

施設建設の設計条件	工　種	製造請負工事（メーカー責任設計・施工工事）
	構造強度	耐風速　50m／s
		耐積雪　23cm／㎡
		~~作物荷重8kg／㎡~~
	地耐力	5t／㎡
	樋勾配	1スパン20㎜（妻面基礎10㎜下げ）
	降雨量	60㎜／h（安全確保）
	屋根勾配	5／10換算
	設　計	（社）日本施設園芸協会編集．発行「園芸施設安全構造基準（暫定基準）準じて行い構造計算書を提出すること

種目		大科目	科目	設計内容
Ⅰ共通仮設費	1．共通仮設工事及び現場経費	(1)管理事務所		~~規模(　　)mとする。~~
		(2)仮設計画		必要に応じて近隣居住者関係官公署の立ち会いを求め、関係者立ち会いのもと確認し、その記録を提出する。
		(3)近隣建設物対策		※ 必 要(要項書による)　，不 要
		(4)近隣補償		※ 必 要(要項書による)　，不 要
Ⅱ直接工事	1．本体該当工事	(1)地業工事	1)地業工事	地質調査: 特に指定なし　※指示による
				~~①割石地業:　割栗石+目つぶし砂利の上ランマー3回突き~~
				~~②砂利地業 :　砂利0~40 ランマー3回突き~~
				~~③杭地業 :　松杭,大口径20cm×長さ1800打ち込み~~
			2)地盤改良工事	~~① 必 要　※不 要~~
				~~②内 容:(　　)~~
		(2)基礎工事	1)土工事	①盛土埋め戻し土 : 山 砂 ，※良質根伐り土
				②残土処分 : 場外処理，場内指定場所集積，※場内しきならし
				③障害物撤去: 完全撤去 ，※生産者撤去
			2)鉄筋工事	①鉄筋種別: ※JIS規格品とする
				D－16以下:SD－295A　D－19以上:SD－345
				②鉄筋継手: ※D19以上はガス溶接 ，その他重ね継ぎ手
				③圧接工資格:　日本圧接協会　NKA－1種以上とする
				④材料試験: ※JIS規格表等の確認 ，強度試験を行う
				⑤圧接試験の実施: ※各サイズ毎 ，主要サイズのみ
				⑥各種試験の立ち会い: ※必 要 ，不 要
				⑦施工図の提出:　※必要 ，不要
		妻基準基礎はGLより100上がり		⑧配検査の連絡 : 3日前 ，※1週間前
			3)型枠工事	①材質 せき板の材質:
				~~合板:日本農林規格(コンクリート型枠用合板)に適合したもの~~
				~~金属製型枠パネルJIS A－852に適合するもの~~
				~~※せき板を利用する場合~~
				コンクリートに接する面をよく清掃し締め付けﾎﾞﾙﾄの貫通孔あるいは破損個所を修理の上必要に応じて剥離材を塗布して用いる。
			4)コンクリート工事	①セメント種類 : ※普通ポルトランドセメント ・早強ポルトランドセメント
				②コンクリート種別: ※レディミックスコンクリート(生コン)とする
				(下記は参考値)
				無筋コンクリート:FC＝16N　S＝18
				鉄筋コンクリート:FC＝18N　S＝15
				③生コン工場 :JIS表示許可工場
				④生コン輸送時間:
				外気温が25℃未満の場合は90分以内　外気温25℃以上の場合は60分以内とする。また前記輸送時間を越えた場合は打設してはならない。
				⑤骨材の種類: 粗骨材(20mm)　細骨材(5mm)
				⑥配合表提出: 3部提出し承認をうける。
				⑦養生 :JISS－5の(寒中，夏中コンクリート)の項を摘要する
				⑧温度補正 :打設時期に合った温度補正をすること
				⑨現場の試験: ※150m3以内毎に試験を行う。スランプ試験・空気量試験・テストピースの採取(1週，4週強度)(現場水中養生，標準養生)現場試験において許容値を越える場合は打設してはならない
				⑩表面活性剤:'※AE減水剤遅延型または減水遅延型 (JASS－5T－401品質基準に適合したもの)

種　目		大科目	科　目	設計内容
Ⅱ直接工事	1．本体該当工事	(3)本体工事	1)鉄骨工事	①鋼材の種類:
				※JIS規格品又は同等品以上とし規格証明書提出すること SS400，SSC400，STK400，STKR400等
				②溶接棒　:※JIS規格同等品以上
				~~③デッキプレート:※JIS規格同等品以上~~
				④原寸検査　:　行う　，　※行わない
				⑤製品検査　:　行う　，　※行わない
				⑥防錆塗装　:電気メッキ溶接部には錆止め剤＋亜鉛入り塗料により塗装
				⑦どぶ漬けメッキ:　亜鉛＝2種HD35以上
				＜ハウス規格＞
				⑧間口:6m(　1　屋根)図面参照
				⑨サイド妻張り出し:東西1m・北南なし (風補強:□50支柱　3000ピッチにて設置)
				⑩奥行き:原則6mスパン図面参照
				⑪　柱　:　高さ2700程度、構造計算により設計　　メーカー設計電照の高さをFLより2100とする メッキ:溶融亜鉛ドブ漬けメッキ
				⑫アーチパイプ:　構造計算により設計(表面処理はガルバ．ザム以上) 溶接部は錆止め剤＋亜鉛入り塗料により塗装
				⑬梁・桁材:構造計算により設計(メッキ:溶融亜鉛どぶ漬けメッキ)
				⑭母屋パイプ:構造計算により設計(メッキ:ガルバ・ZAM以上) 妻面と中間部パイプで足場としてはしご状にすること
				⑮ブレース類:構造計算により設計(ドブメッキ以上) ※側面以外室内はブレースを入れない設計とする事 (屋根面等は適用除外)
				⑯ﾎﾞﾙﾄ類:どぶ漬けメッキ　，　ビス類:ステンレス
			2)アルミ工事	①横通しフイルム受け桟: 谷上・天窓下・天窓先・棟(屋根面)→硬軟両対応止め桟を採用 サイド妻横桟→　形状　アルミオキペット同等品
				②破風　妻部:　アルミアルマイト処理以上
			3)被覆工事	①屋　根　:PO系フィルム　10年物　流滴処理品
				②天　窓　:PO系フィルム　10年物　流滴処理品
				③やぎり　:PO系フィルム　10年物　流滴処理品
				④サイド換気部　:　PO系ﾌｨﾙﾑ　0．15㎜以上　流滴処理及び散乱光品
				⑤妻換気部:　PO系ﾌｨﾙﾑ　0．15㎜以上　流滴処理及び散乱光品
				⑥サイド妻　スソ:　エフクリーンブラック同等品
				⑦固定張り:　PO系ﾌｨﾙﾑ　0．15㎜以上　流滴処理及び散乱光品
				~~⑧中間室:屋根・白・白ｺｰﾄ同等品(やぎりは透明　PO　10年)~~
				⑨フィルム受け桟:　アーチパイプ仕様
				＊＊妻面やぎりと換気部のﾌｨﾙﾑと分けるためそこのﾌｨﾙﾑうけ桟はｱﾙﾐ製　上部が硬質用　下部が軟質用　受け桟を使用する事
				⑩フイルム止め材　:　屋根面硬質止め→横桟　被覆ハードスプリング→縦桟　被覆スプリング→サイド妻
				⑪天井・天窓・やぎり　フイルム止め方　: バンドレス方式　横桟を中心に被覆止め　縦ﾌｨﾙﾑ止めは妻部より1.5m・1.5m・3m後12mﾋﾟｯﾁにｽﾄﾛﾝｸﾞ被覆ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞで止めること ※側屋根(東西)は12m部分を6mで止められる設計とする) 妻天窓は端風圧を考慮すること又雨漏れにも十分注意し横通しには雨漏れ対策を講じること
				⑫サイド妻フイルム止め方:マイカー線(付帯積算)

種　目		大科目	科　目	設計内容
Ⅱ直接工事	1. 本体該当工事	(3)本体工事	4)開閉装置工事	①天窓 : アルミ枠　1100巾　　サンピッチ　750㎜
				②天窓開閉方式:プッシュプル方式
				③制御方式:片天自動(減速機モーターは制御機で積算)
			5)建具工事	①出入口 : アルミ吊り戸　規格:H2500×W1500×2枚
				②出入口土間 : 厚み200＊巾300＊扉レール長とする 外に面している箇所はGLより10㎝の高さ要 下レールは埋め込みとすること
			6)樋工事	①樋　軒樋:　アルミ製(アルマイト処理以上) 設計は降雨量60mm／hで行う ジョイント部はスプリングワッシャーを使用する事 結露受け樋:なし　　※結露が抜ける処理をする事
	2. 付帯設備工事	(1)専門付帯設備工事	1)暖房設備工事	①加温方式:温風加温機 (温風加温機:ネポンハウスカオンキ24型高効率スクリュープレート付同等品) ※煙室カバーを取り付けること(HK)
				②温風送風方式:　チャンバー方式　,　※エルボ方式
				③設定能力:外気温　－8℃時ハウス内　8℃を確保
				④機種選定:暖房負荷計算により設計し計算書も提出すること
				⑤使用燃料・電気　:　A重油　3相200V
				⑥煙室セット:あり　給排気セットなし
				⑦オイルタンク:　2KL未満タンク(高さの低いもの)図面参照 防油堤の底部よりオイルタンクの脚部が20mm程度底上げする事 ※錠は積算しないこと
				⑧煙　突: ステンレスにて横引きハウスの外はガス管にて補強フイルムに触れる部分はロックウール等にて燃えとろけ防止策をする煙突の取り出し方法は妻誘引補強下部より外側に突孔する事。
				⑨周辺機器　:　温度・時間による4段変温方式
				⑩消防申請　:　事業内で申請許可を届ける
				⑪施工範囲:全施工
			2)保温遮光カーテン工事	*自動カーテン(天井)*
				①カーテン方式:　2軸2層　平張り
				②制御　上層・下層　タイマー及び温度
				③上層フイルム:ハーモニー3345同等品 妻側のフィルム垂らし寸法:3300程度
				④上層高さ :FLより2550
				⑤下層フイルム:快適空間同等品 妻側のフィルム垂らし寸法:2800程度
				カーテンフイルムの取付ワイヤーの取り出し方法をサイド柱から簡単に取付られるよう設計すること
				⑥下層の高さ :FLより2300
				⑦ワイヤー :オレンジワイヤー同等品
				⑨先端材:オレンジパイプ同等品
				⑩滑　　車 :ステンレス
				⑪ドラム:アルミ割型
				⑫シャフト:　スチール6m
				⑬エスター線 :14番
				⑭減速機取付補強位置:メーカー設計
				⑮その他:耐候性に優れたものを使用し又フィルムの寄せを良くする
				カーテン(妻・側面)
				⑯サイドカーテン:農POフィルム　0.1 0.1×400巾×70m　1枚 0.1×400巾×34m　1枚 0.1×400巾×31m　1枚 0.1×400巾×8m　1枚

種　目		大科目	科　目	設計内容
Ⅱ直接工事	2．付帯設備工事	(1)専門付帯設備工事	2)保温遮光カーテン工事	⑰妻ｶｰﾃﾝ:農POフィルム　0.1 0.1×270巾×100m　2本
				⑱施工範囲:上層カーテン　全施工 サイド・妻カーテン　設置は施主にて資材のみ供給とする
			3)換気設備工事	①サイド妻換気方式:手動1段巻き上げ方式
				②巻き上げ機:くるっこM100同等品
				③巻き上げパイプ:22．2＊1．1＊SRガルバリュウムメッキ
				④フイルム止め材 :ストロングパッカー1．5mピッチ
			4)環境制御設備工事	①制御範囲: 1)天窓:温度・時間・4段変温
				2)自動カーテン(保温・遮光):温度・時間
				3)暖房HK:温度・時間・4段変温
				4)グロウエア:濃度・時間
				5)電照:時間
				4)循環扇:温度・時間
				①制御方法:制御範囲を複合制御することが可能なもの (ネポン　MC6000同等品)
				②外気象センサー:雨センサー
				③工事範囲:センサー取り付け・機器設置を含む全施工
			5)光合成促進機工事	①光合成促進機:ネポン　グロウエア同等品
				②使用燃料:灯油
				③設置台数:1台
				制御:制御盤にて
				④タンク:490ℓ
				⑤設置位置:暖房機横に独立設置
				※機械及びタンクはベースブロックの上へ設置すること
				⑥工事範囲:設置は施主にて資材のみ供給とする 但し、配線は設置場所まで引くこと
			6)電照工事	①電球:鍋清(株)ダウンライトシリーズ(RED)同等品
				②制御:タイマー
				③設置方法:ハウスより吊り下げ
				奥行方向へコードを設置　電球ピッチ3m 図面参照
				④設置高さ:FLより2.1m
				⑤工事範囲:タイマー盤設置まで電照設置は施主にて タイマー盤は配電盤内に設置すること
			7)循環扇工事	①本体:耐候性・防腐性の高い材質のもの ネポン　ダイレクトファン　同等品
				②台数:別添、配置図のとおり
				③制御方法:制御盤にて
				④工事範囲:全施工

種目		大科目	科目	設計内容
Ⅱ直接工事	2. 付帯設備工事	(1)専門付帯設備工事	8)散水設備	①サイド散水:ミストエースSナイアガラ同等品 必要巻数:10巻 固定部品:スミサンスイR用ハンガー同等品 必要個数:700個 設置方式:エスター線方式 必要長さ:1000m スタート部:スクリューニップル(短管付)同等品 必要個数:10個 エンド部:R用ワンタッチストッパー同等品 テンションゴム 必要個数:10個 ②散水親配管:VP管 VP30×4m 5本 異形チーズ 50×30 10個 エルボ30 10個 ボールバルブ30A 10個 ボールバルブ50A 2個
				③工事範囲:設置は施主にて資材のみの供給とする
			9)灌水設備	①親配管:VP管 VP50×4m 8本 異形チーズ 50×20 25個 ボールバルブ20A 25個 電磁弁:CKD GSVシリーズ GSV-50A-25(100V)同等品 必要個数:1個
				②点滴ﾁｭｰﾌﾞ(ﾈﾀﾌｨｳﾑ:ｽﾄﾘｰﾑﾗｲﾝ60－20P)同等品 必要巻数:4巻 テープタイプスタートコネクター 20㎜同等品 必要個数:50個 テープタイプエンドコネクター同等品 必要個数:50個
				③工事範囲:設置は施主にて資材のみの供給とする
		(2)建設設備工事	1)電気設備工事	①特記事項:電気工事はJIS適合品を使用し関東電力の内線規定に準じて工事を行うこと
				②工事範囲:施設内分電盤以降の2次側すべてとする
				③行き先表示:分電盤には回路毎に名称プレートを表示すること
				④工事内容 :本工事は製造請負工事により各社仕様とするが事前に設計の了解を得ること
				⑤特殊回路1:避雷器の設置
				⑥特殊回路2:アグリネット同等品
				通信形態:携帯通信
				停電時:通報あり
				信号入力:5点(温度・低温・高温・不着火・停電)
				送信側:携帯回線利用(個別契約が必要な場合は受益者負担)
				※アグリネットには、地温センサー, 地中水分及びECセンサーを
				積算すること
				⑦配線止め材:銅バインド線以上
				⑧一次側電気(100V・200V)及び東電申請:受益者の責任により行う
			2)給水設備工事	な し
			3)排水設備工事	①縦樋 : VUGLエルボまでｶﾞｽ管補強キャップ付 φ150
				②中間落とし:樋の能力に応じ設計しハウス外までの配管をすること
				③端樋部はマス付とする

種　目		大科目	科　目	設計内容
Ⅱ直接工事		（3）個別付属設備工事	1）防虫設備工事	サイド・妻換気部：防虫ネット（eレッド同等品）0.8mm目合　180巾 必要本数：2巻 設置は施主にて資材のみの供給とする
			2）その他設備工事	①換気端部：　防風ネット押さえ
				②張出部地面：防草シートを積算すること 巾150cm×100m　2本 設置は施主にて資材のみの供給とする
				③防鳥テグス：天先・棟・側樋

種　目		大科目	科　目	設計内容
Ⅱ直接工事	3. 機械設備工事			な し
	4. 管理等付属設備工事			な し
	5. 造成工事			な し
	6. 什器. 備品工事			な し
	7. 外溝工事			な し
	8. その他工事			な し
Ⅲ運搬費		運搬費は材料及び機器類の施工場所までの運搬に要する費用		
Ⅳ諸経費		現場経費及び一般管理費等		

※構造計算書を添付すること（構造診断をするために必要な図面も添付）

※消火器及びそれに伴う部材は補助対象外とする但し積算はすること

効果と費用の比較表

Ⅰ　農業分野

１の（２）のイの（ア）のａの各施設等について、効果と費用の比較を次の表に準拠して算出するものとする。

なお、１の（２）のイの（ア）のａの（1）の事業にあっては、「土地改良事業の費用対効果分析に必要な諸係数について」（平成19年３月28日付け18農振第1598号農村振興局企画部長通知）等を準拠して算出するものとする。

地産地消の取組において畜産物を扱う場合は、作付面積の代わりに頭羽数を用いる。

（１）年効果総額

ア　直接効果

(ア)生産コスト節減効果

事業対象作目	①事業実施前の作付面積 (ha)	②事業実施後の作付面積 (ha)	③生産規模拡大率 ②／① k＝
			-
			-
合計	0.00	0.00	-

ア）施設等の導入により、地区における営農技術体系、経営規模等が変化することによる生産コスト節減効果

ｉ　労働費

作目又は作業種類・規模階層	①農家での作業に係る削減労働時間 (hr／10a)	②事業前作付面積 (ha)	③農家での削減労働時間 ①*② (hr)	④労賃単価 (円／hr)	⑤農家での労働費の増減額 ③*④ (千円)	⑦導入施設運営に係る人件費 (千円)	年効果額 (⑤+⑥）＊k－⑦ (千円)
			0.0		0		
	0.0		0.0		0		
合計			0.0		0.0		0

③’農家での削減労働時間計

⑥既存共同施設運営に係る人件費（千円）

ii　光熱動力費

作目又は作業種類・規模階層	①農家での作業に係る削除光熱力費 （円/10a）	②事業前作付面積 （ha）	③農家での削減光熱動力費 ①*② （千円）	⑤導入施設運営に係る光熱動力費 （千円）	年効果額 （③’+④）*k-⑤ （千円）
		1.0	0.00		
			0.00		
合　計			0.00		0

③’農家での削減光熱動力費計

④既存共同施設運営に係る光熱動力費（千円）

iii　諸資材費

作目又は作業種類・規模階層	①農家での作業に係る削減諸資材費					②事業実施前作付面積	③農家での削減諸資材費 ①*② （千円）	⑤導入施設運営に係る諸資材費
	（円/10a）	袋・箱代 （円/10a）	肥料費 （円/10a）	農薬費 （円/10a）	その他 （円/10a）	（ha）		（千円）
	0						0	
	0						0	
合　計						0.0	0	

③’農家での削減諸資材費計

④既存共同施設運営に係る諸資材費　（千円）

年効果額 （③’+④）*k-⑤ （千円）
0

ⅳ　維持管理費

作目又は作業種類・規模階層	①農家での作業に係る削減維持管理費				③導入施設の維持管理費			
	（千円）	維持修繕費（千円）	施設保守経費（千円）	その他（千円）	（千円）	維持修繕費（千円）	施設保守経費（千円）	その他（千円）
	0				0			
	0				0			
合　　計	0	0	0	0	0	0	0	0

②既存共同施設の維持管理費（千円）

年効果額（①＋②）*k－③（千円）
0

ⅴ　コスト節減額効果計

（単位：千円）

ⅰ　労働費節減効果	0
ⅱ　光熱動力費節減効果	0
ⅲ　諸資材費節減効果	0
ⅳ　維持管理節減効果	0
計	0

イ）農業廃棄物の処理に係るコストの節減効果

（農業廃棄物処理施設の場合）

作　目	①事業実施前の処理単価（千円/ｔ）	②事業実施前の輸送単価（千円/ｔ）	③事業実施前の処理量（ｔ）	④事業実施前のコスト（①+②)*③（千円）	⑤新施設運営コスト（千円）	年効果額 ④’*k-⑤（千円）
				0		
				0		
合　計				0	0	0

④’事業実施前のコスト計

ウ）導入施設で供給される資材を利用することによる受益農業者のコスト節減効果

（用土等供給施設の場合）

作　目	購入用土等削減			自給用土等増加			⑦事業実施後面積	年効果額
	①購入用土等削減予定量（袋/ha）	②購入用土等単価（円/袋）	③削減額 ①*②*⑦（千円）	④自給用土等増加予定量（kg/ha）	⑤用土等購入単価（円/kg）	⑥増加額 ④*⑤*⑦（千円）	（ha）	③'-⑥'（千円）
			0			0		
			0			0		
合　計			0			0	0	0

③' 削減額計　　⑥' 増加額計

（種子種苗生産関連施設の場合）

作　目	自家採種種子等削減			購入種子等増加			⑦事業実施後面積	年効果額
	①は種量（ｋｇ／ｈａ）	②自家採種種子等に係る単価（円/ｋｇ）	③削減額 ①*②*⑦（千円）	④は種量（kg／ｈａ）	⑤購入種子等単価（円/kg）	⑥増加額 ④*⑤*⑦（千円）	（ha）	③'-⑥'（千円）
			0			0		
			0			0		
合　計			0			0	0	0

③' 削減額計　　⑥' 増加額計

エ）導入機械・施設における作業以外の関連作業に係るコスト節減効果

作業名	

（土地利用型作物（種子用を除く）に係る機械・施設の場合）

経営（作付）規模階層	①事業実施前各規模階層の作業面積計（ha）	②規模階層別平均作業コスト（円/10a）	③事業実施前の作業コスト計 ①*②（千円）	④作業委託等予定面積（ha）	⑤作業受託等予定面積（ha）	⑥事業実施後の各規模階層の作業面積計 ①-④＋⑤（ha）	⑦事業実施後の作業コスト計 ②*⑥（千円）	年効果額 ③'＊ｋ－⑦'（千円）
○ｈａ未満			0.0			0	0	
○～○ｈａ			0.0			0	0	
…			0.0			0	0	
○ha以上			0.0			0	0	
合計			0	0	0		0	0

③' 事業実施前の作業コスト計　　⑦' 事業実施後の作業コスト計

（土地利用型作物以外に係る機械・施設の場合）

経営（作付）規模階層	①事業実施前各規模階層の作業面積計（ha）	②規模階層別平均作業コスト（円/10a）	③事業実施前の生産コスト計 ①*②（千円）	④事業実施後の各規模階層作業面積計（ｈａ）	⑤事業実施後の生産コスト計 ④*②（千円）	年効果額 ③'＊ｋ－⑤' （千円）
○ｈａ未満			0.0		0	
○～○ｈａ			0.0		0	
…			0.0		0	
○ｈａ以上			0.0		0	
合計			0		0	0

③'事業実施前の作業コスト計　　⑤'事業実施後の作業コスト計

オ）生産コスト節減効果合計

単位：千円

（ア）施設等の導入により、地区における営農技術体系、経営規模等が変化することによる生産コスト節減効果	0
（イ）農業廃棄物の処理に係るコスト節減効果	0
（ウ）導入施設で供給される資材を利用することによるコスト節減効果	0
（エ）導入機械・施設における作業以外の関連作業に係るコスト節減効果	0
計	0

（イ）品質向上効果

ア）生産農産物の品質向上効果

作　目	①事業実施後作付面積（ｈａ）	②計画単収（kg.本.箱/10a）（いずれかに○）	③事業実施後生産量 ①*②（kg.本.箱）（いずれかに○）	④事業実施前平均販売単価（円/kg.本.箱）（いずれかに○）	⑤事業実施後販売予定単価（円/kg.本.箱）（いずれかに○）	⑥販売単価差額 ⑤-④（円/kg.本.箱）（いずれかに○）	年効果額 ③*⑥（千円）
			0			0	0
			0			0	0
合　計	0		0			0	0

②の計画単収の具体的な見込み方法	

⑤の事業実施後の販売単価の具体的な見込み方法	

イ）導入施設で供給される資材（種子・種苗）を利用することによる受益農業者の生産農産物の品質向上効果
（対象：種子種苗生産関連施設の場合）

作　目	①品種転換時作付面積 （ｈａ）	②計画単収 （kg/10a）	③計画生産量 ①*② （kg）	④事業実施前平均販売単価 （円/kg）	⑤事業実施後販売予定単価 （円/kg）	⑥販売単価差額 ⑤-④ （円/kg）	年効果額 ③×⑥ （千円）
			0			0	0
			0			0	0
合　計	0		0			0	0

②の計画単収の具体的な見込み方法	

⑤の販売予定単価の具体的見込み方法	

ウ）処理加工施設及び地域食材供給施設による品質向上効果
ｉ　農作物を処理加工する場合

加工品名	作　目	①事業実施後加工品販売量 （kg）	②事業実施後加工品販売予定単価 （円／kg）	③加工品販売額 ①*② （千円）	④事業実施前出荷量 （kg）	⑤事業実施前平均販売単価 （円／kg）	⑥事業実施前出荷販売額 ④*⑤ （千円）	年効果額 ③-⑥ （千円）
				0			0	0
				0			0	0
合　計				0			0	0

※これにより算定した効果には生産力増加効果を含むので、ここで得られた生産力増加効果は次の（ウ）生産力増加効果では、算定しないものとする。
※加工品販売単価に含まれる光熱水道費、人件費、副原料及び包装費等は生産コスト節減効果のマイナス効果として計上する。

②の販売単価の具体的見込み方	

ii　事業実施前から処理加工していたものを、事業実施後処理加工量を増加する場合

加工品名	作　目	①事業実施後加工品販売量 (kg)	②事業実施後加工品販売予定単価 (円／kg)	③加工品販売額 ①*② (千円)	④事業実施前加工品販売量 (kg)	⑤事業実施前加工品販売単価 (円／kg)	⑥事業実施前加工品販売額 ④*⑤ (千円)	年効果額 ③-⑥ (千円)
				0			0	0
				0			0	0
合　計				0			0	0

※これにより算定した効果には生産力増加効果を含むので、ここで得られた生産力増加効果は次の（ウ）生産力増加効果では、算定しないものとする。
※加工品販売単価に含まれる光熱水道費、人件費、副原料及び包装費等は生産コスト節減効果のマイナス効果として計上する。

②の販売単価の具体的見込み方法	

エ）導入施設を利用することによる受益農業者の生産農産物の販売増加効果（品質向上効果）
（対象：直売施設）

作　目	出荷先等		①事業実施前販売量 (kg)	②事業実施前販売単価 (円/kg)	③事業実施前販売額 ①*② (円)	④事業実施後販売量 (kg)	⑤事業実施後販売単価 (円/kg)	⑥事業実施後販売額 ④*⑤ (円)
	実施前	実施後						
	市　場	→直売施設			0			0
	直売施設	→直売施設			0			0
	規格外・廃棄等	→直売施設			0			0
	その他（　　）	→直売施設			0			0
	その他（　　）	→直売施設			0			0
	市　場	→直売施設			0			0
	直売施設	→直売施設			0			0
	規格外・廃棄等	→直売施設			0			0
	その他（　　）	→直売施設			0			0
	その他（　　）	→直売施設			0			0
合　計			0	0	0	0	0	0

※販売単価に含まれる光熱水道費や人件費等は生産コスト節減効果のマイナス効果として計上する。

年効果額 ⑥－③ （千円）
0
0
0
0
0
0
0
0
0
0
0

④の販売量の具体的な な見込み方法	

⑤の販売単価の具体的 見込み方法	

オ）品質向上効果合計　　（単位：千円）

（ア）生産農産物の品質向上効果	0
（イ）導入施設から供給される資材を利用することによる効果	0
（ウ）処理加工施設による効果	0
（エ）直売施設による効果	0
計	0

（ウ）生産力増加効果

ア）施設等の導入による生産力増加効果

作　目	作付面積(ha)		単収(kg/10a)		⑤事業実施前生産量 ①*③ (kg)	⑥事業実施後の生産量 ②*④ (kg)	⑦増加生産量 ⑥－⑤ (kg)	⑧事業実施前平均販売単価 (円／kg)
	①現況	②計画	③現況	④計画(見込)				
いちご	0.00	0.21	0	4,781	0	9,897	9,897	1,096.000
					0	0	0	
合　計	0.00	0.21	0	4,781	0	9,897	9,897	

⑨所得率	⑩生産コスト節減効果（労働費）との重複			年効果額 ⑦*⑧*⑨ －⑩ (千円)
	⑪重複労働時間 (hr)	⑫労賃単価 (円/hr)	⑪*⑫ (千円)	
0.35			0	3,786
			0	0
			0	3,786

②の計画作付面積の具体的見込み方法	導入予定の低コスト耐候性ハウス面積から算定

④の計画単収の具体的見込み方法	直近（H27年度）の事業取組主体（専従先）の実績から算定

⑨の所得率算出の具体的な見込み方法	目標年度（H31年度）の収支計画から算定

イ）導入施設で供給される資材（種子・種苗）を利用することによる受益農業者の生産力増加効果
（種子種苗生産関連施設の場合）

作　目	①作付面積 (ha)	単収(kg/10a)			⑤増加生産量 ①*④ (kg)	⑥事業実施前販売単価 (円／kg)	年効果額 ⑤*⑥ (千円)
		②現況	③計画(見込)	④増減 ③－②			
				0	0		0
				0	0		0
合　計	0.00				0		0

③の計画単収の具体的見込み方	

ウ）生産力増加効果合計

（単位：千円）

（ア）導入施設対象作物及び他作物に係る生産力増加効果	3,786
（イ）導入施設により供給される資材を利用することによる生産力増加効果	0
計	3,786

（エ）物流合理化効果

ア）集出荷貯蔵施設（品質向上物流合理化施設及び穀類広域流通拠点施設を除く）に係る輸送費の増減

作　目	出荷先	①事業実施前 出荷量 （ケース・トレー） （いずれかに○） （単位あたり重量） （　　kg）	②事業実施前 輸送費 （円/ケース・トレー） （いずれかに○）	③事業実施後 出荷量 （ケース・トレー） （いずれかに○） （単位あたり重量） （　　kg）	④事業実施後 輸送費 （円/ケース・トレー） （いずれかに○）	年効果額 （①*②*ｋ-③*④） （千円）
						0
						0
						0
						0
						0
						0
合　計						0

イ）乾燥調製施設、穀類乾燥調製貯蔵施設、品質向上物流合理化施設、穀類広域流通拠点施設及び種子種苗生産関連施設に係る物流経費の増減

作　目	①事業実施後 処理量 （ｔ）	②バラ出荷比 率 （%）	③バラ出荷量 ①×② （ｔ）	④個袋入出庫 賃金単価 （円/ｔ）	⑤フレコン又 は純バラ入 出庫賃金単 価（円/ｔ）	⑥賃金単価差額 ④－⑤ （円/ｔ）	⑦入出庫費 低減額 ③*⑥ （千円）	⑧事業実施後貯蔵量 （ｔ）
			0			0	0	

⑨倉庫作業賃 金単価 （円/ｔ）	⑩倉庫作業経 費低減額 ⑧*⑨ （千円）	年効果額 ⑦＋⑩ （千円）
	0	0

ウ）物流合理化効果合計　　（単位：千円）

（ア）輸送費低減効果	0
（イ）乾燥調製施設等に係る物流経費低減効果	0
合　計	0

（オ）副産物産出算出効果

副産物製品名	①事業実施前に同じ副産物を販売していた場合の収益（千円）	②販売予定数量 （　t　）	③販売予定単価 （千円／t）	年効果額 ②*③－① （千円）
				0
				0
合計	0	0	0	0

（カ）生産力維持効果

ア）農業生産を維持する効果

作　目	作付面積（ha）				④事業実施前の単収 （kg/10a）	⑤減少生産量 ③*④ （kg）	⑥事業実施前販売単価 （円／kg）
	①事業実施前	②機械・施設を導入しない場合の作付面積（見込）	②の把握方法及び作付減少の理由	③増減 ①－②			
				0		0	
				0		0	
				0		0	
合　計	0	0		0		0	

⑦所得率	⑧生産コスト節減効果（労働費）との重複			年効果額 （⑤*⑥*⑦－⑧） （千円）
	⑨重複労働時間 （hr）	⑩労賃単価 （円/hr）	⑨*⑩ （千円）	
			0	0
			0	0
			0	0
				0

⑦の所得率算出の具体的な見込み方法	

イ）土壌生産力を維持する効果
（小規模土地基盤整備の場合）

作　目	①事業実施前作付面積 ｈａ	②事業実施前単収 (kg/10a)	③事業を取り組まない場合の単収 (kg/10a)	④事業実施前販売単価 (円／kg)	⑤事業を取り組まない場合の販売単価 (円／kg)	⑥事業実施前の販売額 ①*②*④ (千円)	⑦事業を取り組まない場合の販売額①*③*⑤ (千円)	年効果額 ⑥－⑦ (千円)
						0	0	0
						0	0	0
						0	0	0
合　計	0		0			0	0	0

③の事業を取り組まない場合の単収 具体的な見込み方法	

⑤の事業を取り組まない場合の販売 単価の具体的な見込み方法	

ウ）生産力維持効果計　（単位：千円）

（ア）農業生産を維持する効果	0
（イ）土壌生産力を維持する効果	0
計	0

（キ）被害防止生産安定効果
ア）施設等の導入による気象災害等からの被害防止生産安定効果
（産地管理施設、農産物被害防止施設の場合）

作　目	事業実施前の被害の状況					
	①被害により出荷出来なくなった量 (　ｔ　)	②事業実施前の平均販売価格 (千円/ｔ)	③被害により品質低下して出荷した量 (　ｔ　/年)	④③の被害による平均販売単価下落額 (千円/ｔ)	⑤事業実施前１０年間における気象災害の割合(%)	⑥事業実施前の被害額 (①*②+③*④) *⑤　千円
						0
						0
合　計	0					0

事業実施後の被害の見込み			年効果額
⑦被害により出荷できなくなる量 (ｔ　/年)	⑧被害により品質低下して出荷する量 (　ｔ　/年)	⑨事業実施後の被害額 (⑦*②+⑧*④) *⑤　千円	⑥-⑨ (千円)
		0	
		0	
0		0	0

イ）被害防止生産安定効果計

（ア）施設等の導入による気象災害等からの被害防止生産安定効果	0
計	0

（ク）農家雇用創出効果

施設名	農家雇用人員（人）	①計画賃金（千円／年）	②当該施設での雇用により失われる収入（千円／年）	年効果額（千円）③＝①－②
				0
計				0

データ出典

（ケ）農業関連施設料等収入効果
（対象：交流施設）

施設名	計画			年効果額（千円）④＝（①－②）×③
	①総収入額（千円／年）	②総支出額（千円／年）	③按分率（%）	
計				

データ出典

（コ）その他の効果

当該効果の内容	当該効果が発生する理由及び他効果との重複が無いことの確認

その他の効果合計　　（単位：千円）

効果名	
合　計	0

年総効果額　　（単位：千円）

1　直接効果	3,786
ア　生産コスト節減効果	0
イ　品質向上効果	0
ウ　生産力増加効果	3,786
エ　物流合理化効果	0
オ　副産物産出効果	0
カ　生産力維持効果	0
キ　被害防止生産安定効果	0
ク　その他効果	0
合　計	

（2）総合耐用年数の算出

設　備　名	①耐用年数 （年）	②工事費 （千円）	③年工事費 ②/① （千円）	備考
低コスト耐候性ハウス	14	31,995,810	2,285,415	
炭酸ガス発生装置、暖房装置	7	2,990,790	427,256	
			0	
整備事業小計Ⅰ		34,986,600	2,712,671	
推進事業に係る経費Ⅱ				
その他（設計書、工事雑費）Ⅲ				
合計（Ⅰ＋Ⅱ＋Ⅲ）		34,986,600	2,712,671	0
		②’工事費計	③’年工事費計	
総合耐用年数＝②’／③’＝		12.9　年		

（3）廃用損失額

名　称	損失額(千円)
合　計	0

（4）投資効果の総括

区　分		
①総事業費	34987	千円
うち整備事業に係るもの	34987	千円
うち推進事業に係るもの	0	千円
②年総効果額	3,786	千円／年
（増設の場合又は同時に他事業等（自力施行含む。）と一体的に施行する場合の補正）	千円／年（本事業の総事業費） 本事業の総事業費/（本事業の総事業費 +既存施設の残存価格）	
③総合耐用年数	12.9	年
④還元率	0.100739	
⑤妥当投資額 ②／④	37577	千円
⑥廃用損失額		千円
⑦投資効率 (⑤-⑥)/①	1.07	

割引率	0.04

施設規模の算定根拠

No.1-3　澳原　大介

①低コスト耐候性ハウス

平成30年までに年間9.9tの増産を目指すため（4,781kg/10a、平成27年度専従先の実績）、本圃栽培面積2,070㎡の確保することとし、圃場の形状に合わせ6.0m×69.0mの5連棟ハウスを造成する。

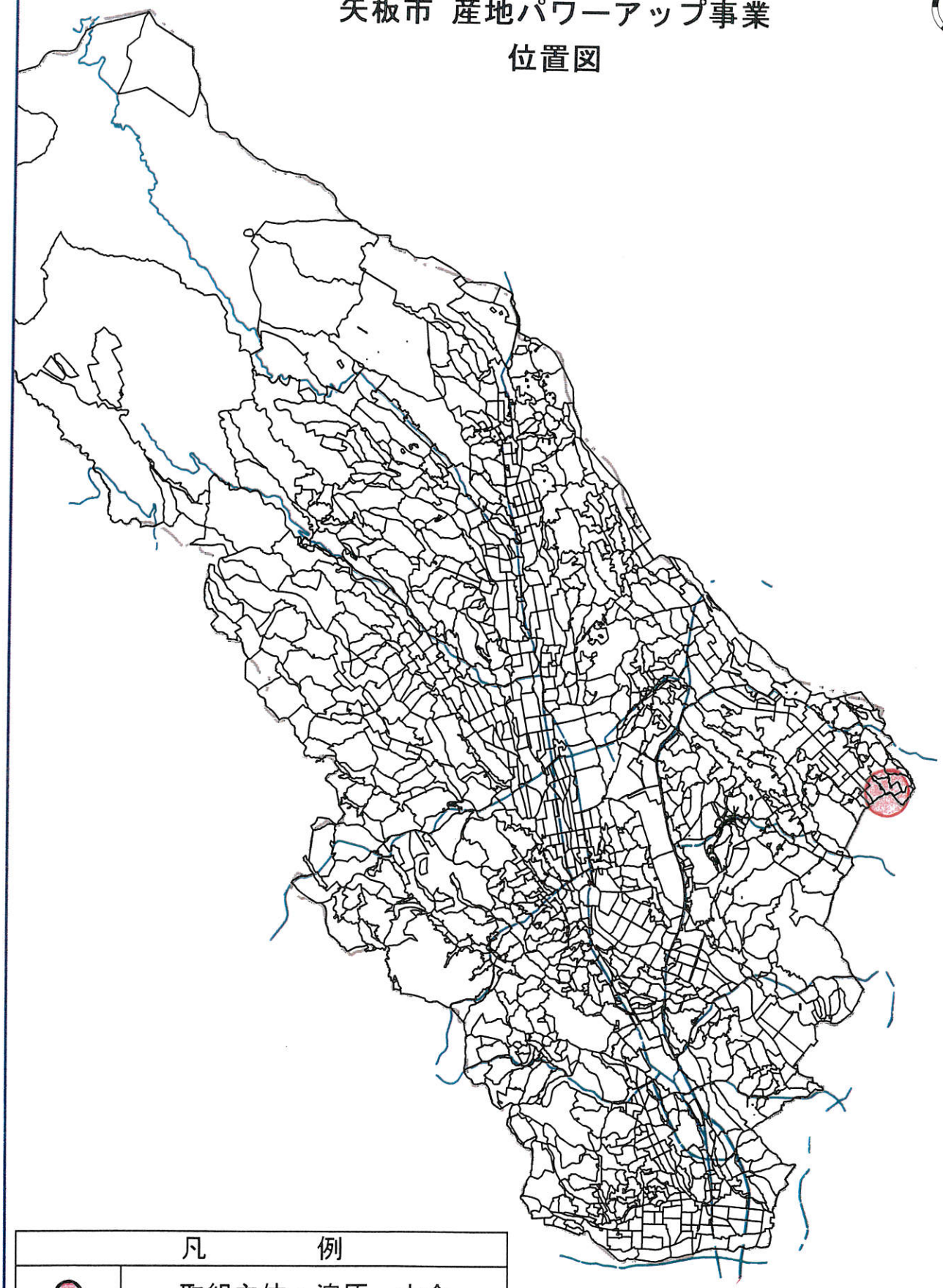
②炭酸ガス発生装置

ハウス面積2,070㎡に炭酸ガスを供給するため、13.37kg/hの炭酸ガス供給能力を有する機種を選定した。

③暖房設備

ハウス面積2,070㎡を加温するため、熱出力174kWを有する機種を選定した。

矢板市　産地パワーアップ事業
位置図



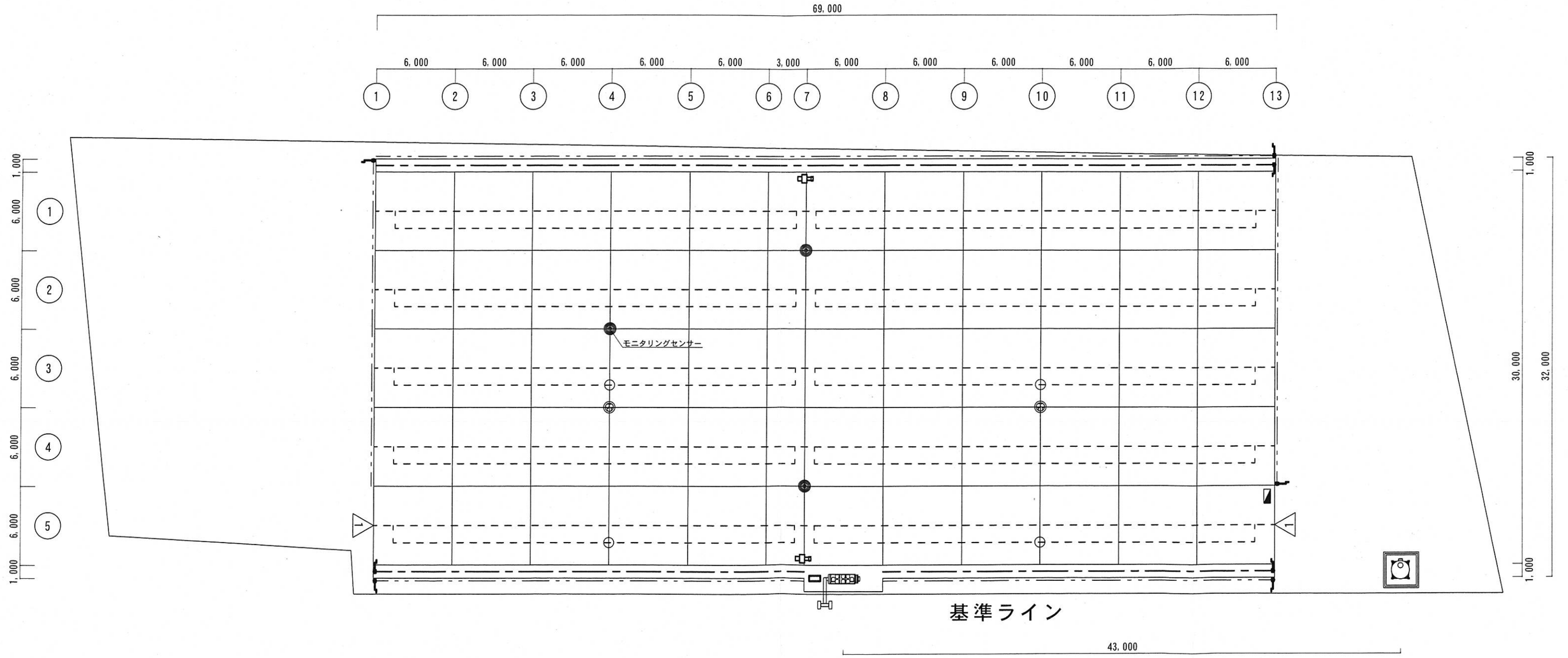
凡　　例	
	取組主体：澳原　大介

1/100000

0　　5km

配置図
大沢
1496-1
1492-2
1489-1
1488-1
1490
1487
1486-1
1644-22
1644-29
1483-2
1469-13
1469-9
1469-8
1469-7
1485-3
2227-3
1485-6
1485-5
1485-1
2227-2
1485-2
2227-1
1465-1
1464-1
1464-2
1463
1461-1
1460
1457-3
1457-2
1457
1458
1455
1448-1
1448-2
1448-3
1444-1
1443-2
1443
1438
1439
1440
1427-2
1427-5
1427-3
1427-1
1433-2
1433-1
1437-1
1437-2
1812-1
1812-3
1812-2
1813
1811
1811-2
1810-1
1810-4
1810-2
1810-3
1821-2
1821-1
1822-2
1822-1
1814
1815
1818-2
1818-1
1816
1843-2
1841
1852-1
1852-2
1852-3
1852-4
1853-1
1853-2
1848
1851
1462-3
早道下
No.1－3　澳原大介
1/1849
0
100m

▰	天窓・カーテン制御盤	●	天窓センサー		防油提	△1	H2500＊W1500＊２枚
○	自動天窓減速機	———	保温用巻き上げ手動		暖房機	▭	ＣＯ２発生機
⊏⊐	自動ｶｰﾃﾝ減速機	—— - - ——	サイド換気巻き取り機	◎	ダイレクトファン		



日　付	平成　年　月　日	事業名称	イチゴ栽培鉄骨ハウス設置工事	受益者名 澳原大介	面積 2,070 ㎡ 627 坪	縮尺 1/300
		設置規模	間口6m ＊ 奥行き69m ＊ 5R サイド張り出し 1.0m 妻　張り出し なし			